

都道府県の大規模接種会場等を活用した大学等单位での団体接種の実施に向けて、自治体の窓口情報及びその実施に要する経費の支援策について取りまとめたのでお知らせします。大学等においては、学生に対して3回目ワクチン接種に関する適切な情報提供に努めるとともに、今回提供する情報を活用し、希望する学生に対するワクチン接種の機会提供に努めるようお願いいたします。また自治体と連携した取組の実施状況についての調査も行いますのでご協力をお願いします。

事務連絡
令和4年4月12日

各国公立大学法人担当課
大学又は高等専門学校を設置する各地方公共団体担当課
各文部科学大臣所轄学校法人担当課
大学を設置する各学校設置会社担当課
独立行政法人国立高等専門学校機構担当課
大学又は高等専門学校を設置する公立大学法人を設立する各地方公共団体担当課

御中

文部科学省高等教育局高等教育企画課

都道府県の大規模接種会場等における大学等单位での団体接種の実施について
(その2) (依頼)

各大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）におかれては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置の実施について適切に御対応いただくとともに、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に御尽力をいただき、感謝申し上げます。

「都道府県の大規模接種会場等における大学等单位での団体接種の実施について（依頼）」（令和4年4月4日付け文部科学省高等教育局高等教育企画課事務連絡（以下「4月4日事務連絡」））において、都道府県における大規模接種会場等の空きを活用し、大学等の単位で団体接種を行う取組について、その機会を積極的に活用いただき、学生等に対する更なるワクチン接種機会の提供を進めていただくようお願いしたところですが、この度、本取組における自治体の窓口に関する情報がとりまとまりましたので下記の通りお知らせします。

また、都道府県の大規模接種会場等との連携を円滑に進めるためには、大学等が主体となって学生への周知や希望者の集約、接種会場への送迎などに取り組むことが重要であることから、これらの活動に要する経費を大学等に対して下記の通り支援することといたしました。

大学等においては、学生に対してワクチン接種に関する正確な情報発信に努めていただくとともに、大学拠点接種や本取組を活用いただくことで、一人でも多

くの接種を希望する学生に対してワクチン接種の機会を提供できるよう積極的に取り組んでいただくようお願いいたします。

国公立大学法人におかれてはその設置する大学等に対して、独立行政法人国立高等専門学校機構におかれてはその設置する高等専門学校に対して、大学又は高等専門学校を設置する地方公共団体及び文部科学大臣所轄学校法人におかれてはその設置する大学等に対して、大学を設置する学校設置会社におかれてはその設置する大学に対して、本件について周知されるようお願いいたします。

記

1. 大学等の新型コロナワクチンの接種に関する相談窓口について

4月4日付け事務連絡にて追ってご連絡するとしていた、本取組を実施する自治体や窓口に関する情報を別紙1のとおり取りまとめました。

大学等におかれては、別紙1に記載されている窓口にご連絡いただき、会場の空き状況等をご確認いただいたうえで、接種希望者のとりまとめや日程調整等を行っていただくようお願いいたします。

なお、自衛隊の大規模接種会場についても活用できるよう、現在防衛省と調整しています。このことについては、追ってお知らせします。

2. 実施に当たっての経費の支援について

都道府県の大規模接種会場等の空きを活用して、大学等の単位で団体接種を進めるにあたって必要となる経費を支援することといたしました。

(支援事業の概要は別紙2のとおり。)

本事業において対象となる経費は、人件費や送迎費、及び事務手続きに必要な諸経費等です。支援額については、接種1回当たり1,000円を上限とした実費の補助となります。

本事業の要綱や具体的な手続きなどについては、追ってご連絡します。なお、経費支援を決定する以前に実施した事業も支援の対象とする予定です。

3. 都道府県の大規模接種会場等と連携する取組の実施意向調査について

都道府県の大規模接種会場等の空きを活用して、大学等の単位で団体接種を進める取組の状況を把握するための調査を実施いたします。大変ご多忙の中、誠に恐縮でございますが、可能な限り速やかに実施に関する意思決定をいただき、各大学等におけるワクチン接種の実施状況について、回答フォーム（下記 URL 1）にて、4月19日（火）までにご回答ください。お忙しいところ恐縮ですが、実施が決まり次第ご回答をお願いいたします。

なお、本調査の大学ごとの回答内容については、文部科学省において各大学等

の担当者と個別に確認を行い、内容を精査の上、政府部内の関係部署や自治体に対して情報提供することや公表する可能性があることについて、あらかじめご承知おきください。

また今後、大学拠点接種等も含めた学校としての学生等を対象としたワクチン接種の機会の提供状況について、接種人数も含めて調査依頼をいたしますのでご承知おきください。

4. 学生に対する正確な情報の提供について

ワクチン接種に関しては、学生に対して正確な情報を提供することが重要であることから、この度別紙4（同様の資料はURL2からもご利用いただけます。）のとおり、大学生等に向けたリーフレットが厚生労働省において作成されました。他にも、下記URL3、4にて3回目ワクチン接種に関する啓発資料や動画が掲載されておりますので併せてご活用ください。

ワクチン接種の効果やその接種機会に関する情報については、学生に対してしっかりと情報が伝わることが重要であることから、例えば学内各部局、大学生協、学生寮等へのポスター掲示や学生のポータルサイトや授業前等を活用した情報発信に努めていただくようお願いいたします。また、感染リスクの高い活動を実施する部活動・課外活動に従事する者に対しても効果的に情報が伝わるように、感染防止対策の徹底の再周知と併せて、部室や試合会場・練習場など、特に学生の目につきやすい場所へのポスター掲示等により周知を徹底いただくようお願いいたします。

ただし、ワクチンの接種はあくまでも被接種者の判断に基づくものであり、接種をしていないことを理由に不当な差別的取扱いを行うことは許されないことや、政府においては、学校の教育活動への参加についてワクチンの接種を条件とすることとはしていないことに留意いただくようお願いいたします。

- 大学等の新型コロナワクチンの接種に関する都道府県相談窓口一覧【別紙1】
- 大学・専門学校等の学生への新型コロナワクチン接種促進事業【別紙2】
- 都道府県の大規模接種会場等における大学等单位での団体接種の実施に関する意向調査【別紙3】
- 新型コロナワクチン_高校生・大学生向けリーフレット【別紙4】
- <https://forms.office.com/r/FS6HReqWYm>【URL1】
- <https://www.mhlw.go.jp/content/000927981.pdf>【URL2】
- <https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine.html>【URL3】
- https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/vaccine_arch.html【URL4】

< 本件連絡先 >

文部科学省 03-5253-4111 (代表)
E-mail : daigaku-vaccine@mext.go.jp

< 全般、本事務連絡の内容について >

大学等ワクチン接種加速化検討チーム企画調整班
(内線 : 3341)

< 経費の支援策について >

大学等ワクチン接種加速化検討チーム企画調整班
(内線 : 3331)

< 個別相談について >

大学等ワクチン接種加速化検討チーム 大学班
国立大学担当 (国立大学法人支援課)
(内線 : (1 係)4594、(2 係)3601、(3 係)4608、(4 係)4609)

公立大学担当 (大学振興課公立大学係)
(内線 : 3370、2418)

私立大学担当 (私学部)
(内線 : 4617)

高等専門学校担当 (専門教育課)
(内線 : 3347)

大学・専門学校等の学生への新型コロナワクチン接種促進事業

背景・課題

- 新型コロナウイルスの新規感染者数は全国的に下げ止まっているものの、若い世代を中心に増加傾向
- 感染が再び拡大する可能性も懸念される中、医療の逼迫が生じるような急激な感染拡大を防ぎ、日本の社会全体が日常生活へと移行していくためには、ワクチン接種をさらに促進する必要
- こうした中で、特に若い世代におけるワクチン接種を進めていくためには、接種を希望する学生が、早期に3回目接種を受けられる環境の整備が重要

事業内容

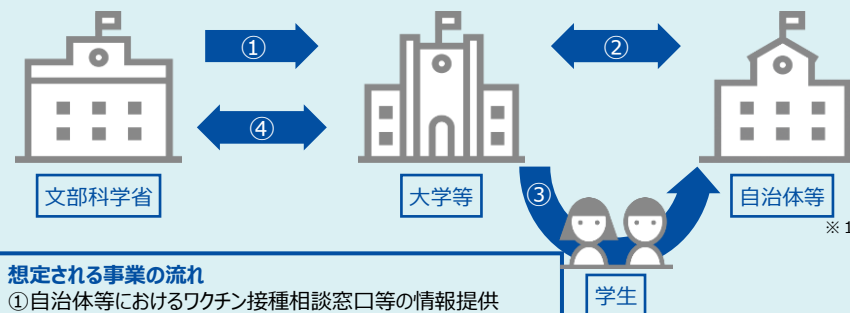
大学等の接種を希望する学生へのワクチン接種を効率的に加速するため、自治体等と大学等が連携した大規模接種会場等※における団体接種において必要な経費を支援する

※自治体会場による大規模接種／他大学等を会場とした自治体大規模接種／自衛隊大規模接種 いずれも可

支援スキーム

- 支援額：1,000円×接種回数を上限に実費を支援
- 経費の用途：希望者の集約や自治体等との調整を行うための人件費、接種会場への送迎費、事務手続きに必要な諸経費
- 支援対象機関：大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等
- 事業の対象者：大学・短期大学・高等専門学校・専門学校等の学生

事業イメージ



想定される事業の流れ

- ①自治体等におけるワクチン接種相談窓口等の情報提供
- ②大学等と自治体等との間の調整
- ③自治体等のワクチン接種会場へ学生を送迎
- ④事業実施に要した経費を文部科学省に申請・経費の支援※2

※1 自治体等の会場設置費等は新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金が交付される
 ※2 経費支援を決定する以前に実施した事業も支援対象とする予定

都道府県の大規模接種会場等における大学等单位での団体接種の実施に関する意向調査

アンケートの完了までに約〇分かかります。

回答対象：全大学

※本調査へのご回答後、回答を完了した旨のメール報告は不要です。

I 学校に関する情報

I - 1. 学校コードを記入してください。

※全て半角英数字でご記入ください。次のURLを必ず参照の上、貴学について確認したものをご記入ください。

(https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

(記入例) F101110123456, F201110123456, G10111023456 等

I - 2. 学校種を選択してください。(必須)

- ① 大学
- ② 短期大学
- ③ 高等専門学校

I - 3. 設置種を選択してください。(必須)

- ① 国立
- ② 公立
- ③ 私立

I - 4. 学校名をご回答ください。(必須)

※短期大学は個別にご回答ください。

(例：「文部科学大学」と「文部科学短期大学」は、まとめず別々にご回答ください)。

※法人名は記載しないでください。

(例) ×学校法人霞が関学園 文部科学大学→○文部科学大学

I - 5. 貴学における大学拠点接種（大学での職域接種）の実施状況をご回答ください。なお、回答にあたっては、申請主体として実施した場合のみ、「実施」としてください（他の拠点大学の大学拠点接種への参加のみの場合には、「実施していない」としてください）。(必須)

- ① 1～3回目実施（予定を含む）
- ② 1～2回目のみ実施し、3回目は実施しない、または未定
- ③ 1回も実施していない

II 都道府県の大規模接種会場等における大学等単位での団体接種の実施に関する情報

II-1. 都道府県の大規模接種会場等における大学等単位での団体接種の実施に関する意向を教えてください。(必須)

- ① 既に実施済み
- ② 実施予定
- ③ 実施しない
- ④ 未定
- ⑤ その他 ()

II-2. (II-1. の意向が①既に実施済み及び②実施予定の場合) 大学等単位での団体接種を実施する大規模接種会場等の所在都道府県名をご回答ください(複数回答可)。

II-3. (II-1. の意向が①既に実施済み及び②実施予定以外の場合) 都道府県の大規模接種会場等における大学等単位での団体接種の実施に関する主な懸念点をお聞かせください(複数回答可)。

- ① 接種人数が集まらない
- ② 実施にあたっての事務負担
- ③ その他 ()

II-4. II-3. で①と回答した場合、その原因について教えてください。(自由記述)

II-5. 都道府県の大規模接種会場等における大学等単位での団体接種の実施に関して、ご意見・ご要望などがあれば記載してください。(自由記述)

Ⅲ 担当者情報

Ⅲ－１．担当者名（必須）

Ⅲ－２．担当者所属部署（必須）

（例：〇〇部〇〇課〇〇係）

Ⅲ－３．担当者メールアドレス（複数回答可）（必須）

（※半角）

Ⅲ－４．担当者電話番号（必須）

（※数字、ハイフンともに半角）

接種費用
無料
全額公費

高校生、大学生などの皆様へ
新型コロナワクチン接種のお知らせ
3回目接種をご検討ください。



オミクロン株は従来株より重症化率は低いものの、
感染力は強いため、感染拡大による重症例の増加が懸念されています。

若い人であっても、**新型コロナに感染した後、
重症化することや、長引く症状(いわゆる後遺症)が生じることがあります。**

◎接種の対象

3回目接種の対象になるのは、2回目のワクチン接種を終了した12歳以上の方です。

基礎疾患をお持ちなどの「**重症化リスクが高い方(※)**」
は特に接種をおすすめしています。



接種にあたっては、あらかじめかかりつけ医などによく相談してください。

※重症化リスクが高い具体的な基礎疾患については、厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」をご覧ください。

◎使用するワクチン

12～17歳の方は、ファイザー社のワクチンを使用します。1・2回目の接種量と同じ量を接種します。18歳以上の方は、武田/モデルナ社ワクチンまたはファイザー社ワクチンが受けられます。

※1・2回目に武田/モデルナ社ワクチンを受けた方も、ファイザー社ワクチンを受けられます。

新型コロナワクチンの効果

- 1・2回目接種後、ワクチンの効果は時間の経過とともに低下していきませんが、同じワクチンを用いている18歳以上では、3回目の接種を行うことにより、オミクロン株に対する感染予防効果や発症予防効果、入院予防効果が回復すると報告されています。

出典：Tartof (Lancet, 2021) Chemaitelly (NEJM, 2021) Tseng (Nature Medicine, 2022) UKHSA(2022)
Gili Regev-Yochay (NEJM correspondence, 2022) Bar-on(NEJM 2022) Thomas (NEJM, 2021)
Andrews(NEJM, 2022) Tartof (Lancet, 2021) Thompson (MMWR, 2022) Thompson (MMWR, 2022)

- 16～17歳の方を対象とした研究結果では、オミクロン株流行期において、ワクチンの2回目接種後は、未接種の方と比べて、新型コロナ感染症の様な症状のための救急外来の受診を34%減少させ、ワクチンの3回目接種後は、同様の救急外来の受診を81%減少させる効果があったことが報告されています。

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 352-358

新型コロナワクチンの安全性

- **12～17歳の方に対する安全性**については、米国では3回目の接種後7日以内の副反応は、2回目の接種後と同様の症状が、同じ程度かやや高い頻度で現れると報告されています。

□ 12-17歳の接種後7日間に現れた症状（ファイザー社ワクチンを使用）

報告割合	接種後の症状（2回目→3回目接種後の症状）
50%以上	疼痛(76.0→80.0%)、疲労(58.7→58.5%)、頭痛(56.0→55.9%)
10-50%	筋肉痛(40.9→46.2%)、発熱(38.3→35.5%)、悪寒(27.8→32.6%)、関節痛(16.9→19.7%)、悪心(18.8→18.9%)、腫脹(14.1→18.8%)、発赤(8.4→10.2%)
1-10%	腹痛(9.3→8.5%)、そう痒(7.3→7.4%)、下痢(4.5→3.5%)、嘔吐(2.7→2.3%)、発疹(1.5→1.2%)

出典：MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2022; 71(9): 347-351

- **18歳以上の方に対する安全性**については、ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。



詳しくはこちら

ワクチンを受けた後、数日以内に、胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状がみられた場合は、速やかに医療機関を受診して、ワクチンを受けたことを伝えてください。なお、心筋炎と診断された場合は、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復します。

◎ 予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

感染予防対策を
継続していただ
くようお願いし
ます。



密集場所



密接場面



密閉空間

「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避



マスクの着用



石けんによる
手洗い



手指消毒用アルコール
による消毒の励行

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索

